

令和3年度 八千代市焼却施設の維持管理記録

1. 処分した廃棄物の各月ごとの種類及び数量

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
種 類		一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物	一般廃棄物
1号炉	数 量(トン)	1,344.60	1,363.85	1,346.73	722.00	1,407.85	1,359.39	775.50	1,370.51	1,410.85	495.53	1,150.65	765.90
	運転時間(h)	720	744	715	383	744	719	405	714	740	281	652	449
	稼働日数(日)	30	31	30	18	31	30	18	30	31	12	28	21
	燃烧ガス温度(°C) 常時測定平均値	919	922	921	926	918	916	916	914	895	910	908	914
	集じん器流入ガス温度(°C) 常時測定平均値	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185
	一酸化炭素濃度(ppm) 常時測定平均値	12.4	18.3	16.8	16.7	17.2	15.5	13.2	14.4	17.4	13.3	15.9	17.4
2号炉	数 量(トン)	744.64	1,212.67	1,413.76	1,486.96	1,441.79	700.04	1,380.71	803.97	1,488.79	1,334.98	769.77	1,220.15
	運転時間(h)	378	624	715	744	744	359	690	399	744	666	411	638
	稼働日数(日)	16	27	30	31	31	16	29	18	31	28	18	28
	燃烧ガス温度(°C) 常時測定平均値	948	955	957	961	960	957	958	948	939	948	946	947
	集じん器流入ガス温度(°C) 常時測定平均値	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185	185
	一酸化炭素濃度(ppm) 常時測定平均値	19.3	22.3	23.0	21.5	23.2	22.6	27.4	20.8	19.4	23.6	24.1	25.7
3号炉	数 量(トン)	2,216.80	1,996.37	1,422.47	1,589.19	1,776.93	2,229.33	2,286.25	1,841.23	1,585.01	2,240.60	1,259.76	1,805.03
	運転時間(h)	717	668	443	498	569	720	744	597	501	744	421	602
	稼働日数(日)	30	28	20	21	25	30	31	26	22	31	18	26
	燃烧ガス温度(°C) 常時測定平均値	969	965	952	937	957	961	961	960	964	966	970	968
	集じん器流入ガス温度(°C) 常時測定平均値	172	175	173	172	173	175	175	174	171	175	176	172
	一酸化炭素濃度(ppm) 常時測定平均値	2.8	1.5	3.0	2.8	2.2	1.5	2.0	3.2	3.2	4.0	3.0	4.2

2. 冷却設備及び排ガス処理設備にたい積した飛灰(ばいじん)の除去

冷却設備及び排ガス処理設備にたい積した飛灰は、コンベアで排出し、随時除去されている。

2-1. 1・2号炉から灰処理設備への運搬数量等

1・2号炉から除去された飛灰は、ダストバンカに貯留された後に、粉体運搬車両で3号炉に併設されている灰処理設備へと運搬される。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
数量(トン)	135.73	161.21	165.19	126.22	159.46	111.35	112.00	114.30	162.71	106.98	110.95	123.68
回数	75	88	90	75	89	74	75	76	93	70	71	73

2-2. 灰処理設備から最終処分場への運搬数量等

3号炉から除去された飛灰はコンベアにて灰処理設備へ搬送され、1・2号炉から運搬された飛灰と一緒に熱分解処理、重金属固定薬剤処理およびセメント固化処理を行い最終処分場へダンプ車両で運搬し埋立処分される。また、灰処理設備で処理された飛灰の一部は、外部へ搬出し、資源化している。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
最終処分場への運搬数量(トン)	317.57	241.60	246.22	210.12	206.99	249.91	219.35	216.92	239.16	223.34	104.58	156.08
埋立回数	70	54	54	46	46	57	48	46	51	47	22	35
外部搬出数量(トン)	0	0	※注1 0	9.94	0	0	0	0	20.2	10.24	67.60	65.96
搬出回数	0	0	※注2 0	1	0	0	0	0	2	2	7	7

※注1 6月次報告時点において9.81トンと記載。誤記の為、訂正。

※注2 6月次報告時点においては1回と記載。誤記の為、訂正。

3. 排ガス測定結果

大気汚染防止法により各焼却炉の排ガス測定を行っている。(採取場所:各煙突)

施設	項目	単位	結果					基準	
1号炉	採取日		5月25日	7月28日	10月27日	1月26日		-	
	報告日		6月8日	8月11日	11月9日	2月17日		-	
	排ガス量(乾き)	Nm ³ /h	29,700	29,500	26,200	26,700		-	
	ばいじん(12%O ₂ 換算値)	g/Nm ³	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002		0.15	
	硫酸化物	Nm ³ /h	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03		-	
	硫酸化物基準	Nm ³ /h	45.52	45.18	45.75	45.65		-	
	窒素酸化物(12%O ₂ 換算値)	ppm	107	46	46	131		250	
	塩化水素(12%O ₂ 換算値)	mg/Nm ³	24	21	28	18		700	
2号炉	採取日		6月8日	9月28日	12月8日	2月22日		-	
	報告日		6月18日	10月13日	12月21日	3月15日		-	
	排ガス量(乾き)	Nm ³ /h	27,500	26,300	28,500	28,000		-	
	ばいじん(12%O ₂ 換算値)	g/Nm ³	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002		0.15	
	硫酸化物	Nm ³ /h	<0.03	<0.03	<0.03	<0.03		-	
	硫酸化物基準	Nm ³ /h	44.57	45.38	44.20	44.05		-	
	窒素酸化物(12%O ₂ 換算値)	ppm	69	56	7	45		250	
	塩化水素(12%O ₂ 換算値)	mg/Nm ³	86	58	23	39		700	
3号炉	採取日		4月28日	6月29日	8月25日	10月20日	12月22日	2月16日	-
	報告日		5月12日	7月13日	9月7日	11月2日	1月26日	3月15日	-
	排ガス量(乾き)	Nm ³ /h	58,700	48,000	56,700	50,000	41,300	32,500	-
	ばいじん(12%O ₂ 換算値)	g/Nm ³	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.04
	硫酸化物	Nm ³ /h	<0.06	<0.05	<0.06	<0.05	<0.04	<0.03	-
	硫酸化物基準	Nm ³ /h	60.84	55.56	60.55	53.67	52.89	46.02	-
	窒素酸化物(12%O ₂ 換算値)	ppm	45	46	45	34	47	45	250
	塩化水素(12%O ₂ 換算値)	mg/Nm ³	20	17	17	17	18	9	700

4. ダイオキシン測定結果

ダイオキシン類対策特別措置法により各焼却炉の排ガスおよび灰類の測定を行っている。

施設	項目	単位	結果				基準
			5月26日	9月1日	10月28日	1月27日	
1号炉	採取日		5月26日	9月1日	10月28日	1月27日	-
	報告日		6月23日	9月29日	11月26日	3月1日	-
	排ガス中 ダイオキシン類	ng-TEQ/Nm ³	0.75	0.51	0.52	0.30	5
2号炉	採取日		6月9日	9月29日	12月9日	2月24日	-
	報告日		7月9日	10月29日	1月19日	3月28日	-
	排ガス中 ダイオキシン類	ng-TEQ/Nm ³	0.019	0.020	0.028	0.020	5
3号炉	採取日		6月30日	8月26日	10月21日		-
	報告日		8月2日	9月22日	11月19日		-
	排ガス中 ダイオキシン類	ng-TEQ/Nm ³	0.000016	0.00082	0.078		0.1
動物炉	採取日		12月10日				-
	報告日		1月19日				-
	排ガス中 ダイオキシン類	ng-TEQ/Nm ³	1.4				5
成形品※	採取日		6月30日	1月27日			-
	報告日		8月2日	3月1日			-
	灰類中 ダイオキシン類	ng-TEQ/g-dry	0.39	0.29			3
主灰※	採取日		6月30日	1月27日			-
	報告日		8月2日	3月1日			-
	灰類中 ダイオキシン類	ng-TEQ/g-dry	0.0040	0.0024			3

※採取場所については、排ガス：各煙突、主灰：3号炉主灰コンベア、成形品：灰処理設備成形品コンベア

※主灰：焼却灰は排ガス中に含まれる飛灰(ばいじん)と炉内に残る主灰に分かれる。当センターでは炉の形式により3号炉のみで発生する。

※成形品：1、2および3号炉の飛灰をまとめて灰処理設備にて熱分解処理、重金属固定薬剤処理およびセメント固化処理を行い埋立処分できるようにしたもの。